校長室雑記

笑ってごらん

第 560 号　H. 28. 10. 4 発行

～今日のことば～
　できるかどうか分からないような試みを成功させるただ１つのものは、まず「それができる」と信じることである。　（米の哲学者 William James）

◇◆まずはお詫びから。前号を「第 560 号」として発行したけれど、改めてファイルを見てみると、「第 559 号」が無い！　どうやら飛ばしてしまったようである。そこで、学校で印刷物として読んでくれている皆さんに対し、前号は「第 559 号」であり、今号が正しい「第 560 号」であると訂正し、お詫び申し上げる次第。一方、この『笑ってごらん』は最近本校ブログにも掲載しているのだが、そちらはアップする前に気付いたので修正済みである。ゆえに、ブログを通じて読んでくださっている方には「何のこっちゃ！」という状況かと思うけれどお許しいただきたい。基本的なチェックができていなかったことを恥じ入るばかりである。　◇◆10 月に突入した。また強い台風が接近している。今回は幸いにして九州の西方沖を北上する予報のため、影響はほとんんど無いものと思われる。それにしても今年は何故いつまでもこんなに暑いのか？　困ったものである。なんだか秋を飛び越して一気に冬になりそうな気配。10 月の月間目標に「整理整頓を心がけよう」が決まっている。暑さゆえダラダラして片付けがいい加減になりがち。皆が気持ちよく過ごせるように身の回りをチェックし片付けよう！　◇◆一つお知らせ。『科学甲子園全国大会』というものがあるようだ。その鹿児島県代表を決める選抜試験が 11 月 7～10 日行われる。6 名 1 チームで 80 分間の筆記試験に臨むようだが、気軽なところは、自分の学校で受験できること。そして、6 名で話し合いながら解答して良いこと。エントリーできるのは「1，2 年生　一校 4 チームまで」となっている。「理科」に自信のある生徒は挑戦してみない？　過去問はネットで入手できるので興味ある生徒は検索を！　◇◆総務省が 7 月 8 日に発表した通知によれば、近々『うるう秒』が設けられるらしい。平成 27 年 7 月 1 日以来 1 年半ぶりとなる平成 29 年 1 月 1 日、午前 8 時 59 分 59 秒と 9 時 00 分 00 秒の間に「8 時 59 分 60 秒」を挿入することで決定したそうだ。4 年に 1 回「2 月 29 日」が設けられていることはよく知っているが、こうして「秒」単位の調整も時折行っているのだということを知っておいて欲しい。早めに広報する理由は、各種コンピュータの内蔵時計調整を事前に行っておかないと、1 秒の違いによって大事故が起こりかねないからだ。

～・

感謝道

◇◆いま、背中がテントウムシ状態である。というのも、私は慢性的な腰痛持ちである。それに加え、風邪症状から痰が絡んで仕方がない。普通に「鼻声で」話すことができていて、突然大仰に咳き込むことがある。まさに中川家の漫才ネタのように。「その瞬間」が自分でもわからないので対応ができず、咳き込む瞬間に腰が「ピリッ」となり、軽いギックリ腰っぽい状態に陥るのだ。そこで 1 日（土）、行きつけのＮ整骨院に行ったら、いつもの治療の最後に「西さん、1 週間くらい跡が残ってもいいですか？」と言われ、訳が分からない感で受け答えしていたら、「カッピング」なる治療を施された。透明の 5～6cm 径のカップを皮膚に当て陰圧にしていく。背中のことゆえ自分では見えていないのだが、陰圧カップの中では相当皮膚が膨らんでいたと思う。カップ 6 個を付けた状態でしばらく前屈やら捻りやらを繰り返す。当然、アチコチ皮膚が引っ張られて痛い･･･。治療終了後、効き目があったのであろう、若干凝りは解消された感じがある。自宅に帰り、鏡に背中を映してみると、6 つの青々とした丸い内出血の跡がある。まさにテントウムシ。未だに背中はピリピリとした痛みが続いているので、この継続した刺激によってジワジワ効果があるのだろう。いい経験をさせてもらった。